

事業名

岩倉史謡・舞踊の保存と後世への伝承

岩倉史謡・舞踊保存会

岩倉史謡・舞踊とは

岩倉具視公没後50年、昭和7年に国家事業として開催された「岩倉公50年祭」にて作詞 西条八十、作曲 松平信博、舞踊振り付け井上八千代によって作られた、歴史ある岩倉の宝です。しかし時代の流

れで岩倉史謡・舞踊を知らない人が増え、踊れる人も減ってきました。現在その伝承を目指してい

児童用三巾前垂れ完成

今年度が最終年度となる「まちづくり活動支援交付金」を活用して

児童用三巾前垂れ30着を作りました。8月20日(木)に布の裁断を始め、その後毎週木曜日合計8回集まり、10月15日(木)に完成させました。

11月27日

岩倉北小学校で
三巾前垂れを付
けて6年生児童が
岩倉史謡・舞踊
を披露



岩倉北小学校での授業 [令和2年10月1日] 対象6年生
授業は、我が郷土岩倉についてでした。まず岩倉史謡・舞踊を実演披露し、次に岩倉史謡・舞踊と岩倉具視との関わり等説明をしました。そして実際に岩倉史謡・舞踊1番を曲にあわせて練習しました。



明德小学校での授業 [令和2年11月19日] 対象6年生
『めいとく学習～岩倉の魅力を発信しよう～』の授業を行いました。紙芝居で、岩倉具視と岩倉史謡・舞踊の関係等のお話をしました。次に岩倉史謡・舞踊を実演披露、その後児童全員三巾前垂れを付けて練習をしました。



練習会 [令和2年6,7,9,10,11月] 計5回実施
踊れる方を増やすため毎月1回練習会を行っています。11月の練習会には、明德小学校で授業を受けた6年生児童も参加してくれました。

今後の課題

今年は新型コロナウイルス感染症のため、敬老会、地域文化祭等の大きな行事で実演披露することが一度もできませんでした。しかし困難な状況であっても、若い世代をはじめ多くの方に岩倉史謡・舞踊を知っていただき、伝統を継承する活動に取り組んでいきます。

